

## 新型コロナウイルス鎮静後の上海の状況

新型コロナウイルス流行の影響をうけて、上海市は春節後の生産再開を2月9日以降に延長し、デパートやショッピングセンター、レストラン、公園、映画館なども一時休業を強いられた。学校も休校になり、学生にとっては史上最長の冬休みとなった。

上海市経済情報委員会によると、2月29日までに、上海市の指定規模以上の工業企業の生産再開率は94.5%に達し、市内の百貨店やショッピングセンター、レストランなども徐々に営業を再開し、景気も着実に回復してきた。上海市商務委員会が3月20日に公表した情報によると、3月19日までに、モニタリング対象の市内の1957カ所のスーパーマーケットの再開率は99.1%に達した。このほかの再開率を見ると、85カ所のショッピングセンター100%、5731カ所のコンビニエンスストア94.3%、飲食業界92%、農産品卸売市場と野菜市場100%などとなった。

3月3日以降、上海で新たに確認された感染事例はなかったため、上海市政府は関連法規に基づき、3月24日零時から市内の公衆衛生緊急事態の緊急対応レベルを、「一級対応」から「二級対応」に調整する（引き下げる）と発表した。その後、5月9日には、公衆衛生緊急事態の緊急対応レベルが「二級対応」から「三級対応」に引き下げられた。

緊急対応レベルを二級から三級に引き下げたことによって、1月から休校になっていた各種学校が5月18日から徐々に授業を再開し、6月2日には幼稚園と小学校1年から3年生の授業が再開された。学生が登校する際には体温測定やマスクの着用が要求されているが、校内の運動場で活動するときにはマスクをせず、また講義を受けている時にもマスクを着用しなくてもよい場合がある。

上海市地下鉄も4月30日から正常運転を開始した。6月現在では、出勤時間帯の地下鉄は、新型コロナウイルス流行前と同じく満員状態になっている。ただ、地下鉄や公共バスなどの公共交通手段を利用する場合にはマスクの着用が依然として要求されている。

新型コロナウイルスが鎮静化するなかで、上海市民の生活も徐々に正常に戻りつつある。オフィスビルなどの一部の施設に出入する際に体温測定や出入証明書がまだ必要だが、住宅団地は自由に出入りできるようになっている。百貨店やショッピングセンター、書店、スーパーマーケット等も自由に出入りすることができるようになっている。ただ、こうした施設に入る際には、依然としてマスクの着用が求められている。

生活するうえで欠かせなくなったマスクやアルコール消毒液などは 2 月ごろの不足状態が大幅に緩和され、薬局やコンビニ等で普通に購入できるようになり、市民の間では、ウイルス感染の緊張感がほぐれた。休日に出かける市民も増えつつあり、夕方に近くのグラウンドでマスクを外してジョギングなどをする市民の数も増えた。

まだ上海市民は週末や休日の市外への旅行を控えているが、市内近郊への旅行は、はっきりと増えている。統計データによると、5 月 1 日の「労働節」の 5 日間の連休時期には、上海市がオープンした 130 ヶ所の主要観光地には 285 万人の観光客が訪れた。

主要繁華街も賑わいを見せるようになっており、5 月の南京東路、西南西路、陸家嘴、徐家滙などの人出は、4 月より 62.3%、23.5%、59.9%、41.2%それぞれ増加し、売上高はそれぞれ 143.6%、43.6%、126.6%、67.7%伸びた。5 月以降、週末や休日のショッピングセンターの中にある飲食店では昼ごろのピーク時間帯には 30 分以上並ぶことがざらで、人気の高いレストランでは 2 時間以上並ぶケースさえある。

(曹 雪飛)

上海の繁華街には賑わいが戻ってきた



## 【中国】【スマート医療】インターネット病院など医療の高度化に軸足

中国国家衛生健康委員会弁公庁は2020年5月21日、スマート病院やインターネット病院など、医療システムの高度化をさらに進め、国民の医療ニーズを満たすことをねらった「予約診療制度の一層の整備を行いスマート病院の建設を強化する通知」を各省や自治区等の関係機関に発布した。疾病の予防・抑制成果を強固なものとし医療サービスを改善するため、オンライン、オフラインでの一体化された医療サービスの新しいモデルの推進を加速し、スマート病院の建設を強化するなどとしている。<sup>1</sup>

具体的には、まず予約診療を整備する制度の構築を加速する。次に、スマート病院を整備するシステムの構築にあたって新機軸を打ち出す。患者の実際のニーズに照らして、情報技術と医療サービスの融合を推進し、患者に対して診断前、診断中、診断後のすべての段階をカバーしたカスタマイズされたインテリジェントなサービスを提供するとしている。また、インターネット技術を利用し、医療サービスのプロセスならびにサービスモデルの最適化をはかる方針も示した。電子カルテによって病院の情報化を進めるとしており、臨床診療のインテリジェント化のレベルを全面的に引き上げる。このほか、インターネット診療とインターネット病院の発展を積極的に進める考えも明らかにした。

## 【中国】【医療器械】日本企業含む内外の医療器械の登録を承認

中国中央人民政府は2020年5月25日、国家薬品监督管理局の情報として、同局が4月、236製品の医療器械の登録を承認したことを明らかにした。このうち、国内の第三類医療器械は全部で134製品、輸入第三類は38製品、輸入第二類は62製品などとなっている。<sup>2</sup>

日本企業では、第三類がトーマコーポレーションやパイオラックスメディカルデバイス、ニデック、島津製作所、松風の製品の登録が承認された。また、第二類では、ユニバーサル技研や日立製作所、キヤノンメディカルシステムズ、レクザムの製品の登録が承認された。

## 【中国】【次世代情報技術】次世代情報技術がコロナ対策に奏功

国務院新聞弁公室は2020年5月20日、工業・情報化部の苗圩部長らを招き、新型コロナウイルスの産業への影響と製造業・通信業の安定的な発展の促進をテーマとした記者会

<sup>1</sup> 「国家卫生健康委办公厅关于进一步完善预约诊疗制度加强智慧医院建设的通知」  
([http://www.cac.gov.cn/2020-05/22/c\\_1591689478373848.htm](http://www.cac.gov.cn/2020-05/22/c_1591689478373848.htm))

<sup>2</sup> 「国家药监局关于批准注册235个医疗器械产品公告(2020年4月)(2020年第64号)」  
([http://www.gov.cn/xinwen/2020-05/25/content\\_5514744.htm](http://www.gov.cn/xinwen/2020-05/25/content_5514744.htm))

見を開いた。<sup>3</sup>

苗圩部長は、新型コロナウイルスが産業界に及ぼした影響について、5月18日現在、全国の一定規模以上の工業企業の平均稼働率と従業員の復職率がそれぞれ99.1%、95.4%に達し、基本的に正常レベルに戻ったとしたうえで、次世代情報技術が新型コロナウイルスの予防管理や生産・業務の再開を積極的に推し進めたとの認識を示した。また、5Gや人工知能、工業インターネット、モノのインターネット、クルマのインターネット、ビッグデータ、ブロックチェーン等の技術イノベーションや産業応用を強力に支持し、遠隔教育や在宅勤務、オンラインショッピングなどの事業形態がすさまじい勢いで進んだ実態を明らかにした。

同部情報通信発展司の閻庫司長は、工業・情報化部として力を入れているのがデジタルインフラであるとしたうえで、5Gの開発加速の推進やモバイル・モノのインターネットの全面的な発展を積極的に推進する政策文書を発布したと述べた。また同氏は、有効な投資を拡大する意向を表明。5Gネットワークの建設を例にあげ、ネットワーク自体に必要とされる大量の資金を除いても、産業チェーンの上・下流でも、関連設備や移動端末の研究開発・生産、巨大なオンライン教育やスマートハウス等の新しいタイプの消費を導くことができるとの見方を示した。さらに同氏は、在来産業のデジタル化に言及。工業インターネット分野では一定の区域や産業に影響力を持つプラットフォームが70以上あるとしたうえで、エネルギーや交通、医療等の産業へ応用が進んでおり生産効率や品質の改善に役立っているとの現状を紹介した。

### 【中国】【エネルギー】「第14次5ヵ年」期に再エネの拡大を建議

「第14次5ヵ年」計画期（2021～2025年）のスタートを来年に控え、全国人民代表大会（全人代）代表の陽光電源股份有限公司の曹仁賢董事長はこのほど、「第14次5ヵ年」期には再生可能エネルギーの占める割合を大幅に引き上げる必要があるなどとした提案を行った。『中国電力報』のニュースとして2020年5月29日付『中国能源網』が伝えた。<sup>4</sup>

曹氏は、中国のエネルギー消費に占める非化石エネルギーの割合は2030年には25%に上昇すると予想したうえで、2050年には非化石エネルギーの割合を50%に引き上げることも可能との見通しを示した。同氏は、西北部において再生可能エネルギー基地プロジェクトの建設を積極的に進めるとともに、全国規模で北電南送、西電東送といったクリーン電力の生産供給体制を実現するとの構想を示した。また、分散式の再生可能エネルギーの普及応用を奨励するとしたうえで、石炭火力発電の柔軟な改造を全面的に推進するとともに、

<sup>3</sup> 「苗圩出席统筹推进疫情防控和产业转型升级促进制造业通信业稳定发展发布会」  
(<http://www.miit.gov.cn/n1146290/n1146402/c7919636/content.html>)

<sup>4</sup> 「“十四五”能源电力怎么干？代表委员这样建议」(<https://www.china5e.com/news/news-1090644-1.html>)

送電網が受け入れられる再生可能エネルギーの潜在力を掘り起こす必要性にも言及した。さらに、再生可能エネルギー発電プロジェクトの中に電気化学的なエネルギー貯蔵システムを組み込むことを支持するとしたうえで、電力の消費を改善し、再生可能エネルギーを使った水素製造等の実証応用の推進を加速する必要があるとした。同氏は、2021～2025年の間に新設される太陽光発電所は3億kW以上、風力発電所は1億5000万kW以上を見込んでいる。

全人代代表の中石化齐鲁石化公司の韓峰則総経理は、水素エネルギーを「第14次5ヵ年」エネルギー計画に盛り込み、水素エネルギーの開発目標と路線を明確に定め、国が統一的に計画し、水素産業チェーン発展の有効なモデルを検討することを提案した。また同氏は、政策による奨励を最適化し、水素エネルギーならびに燃料電池車に関する政策の支持体系を制定するなど、水素エネルギー産業の発展を政策レベルで支持することが求められるとの見解を示した。

#### 【中国】【新エネルギー】 国家電網経営区の新エネの伸び率が顕著

国家電網有限公司は2020年5月20日、「新エネルギーサービス発展報告2020」を公表し、同会社の経営区における新エネルギーの発展状況ならびに新エネルギーの発展と消費に向けて同社としてどのような対策を行っているかについて紹介した。<sup>5</sup>

それによると、同社の経営区における新エネルギーの発展状況については、国の方針にしたがい、クリーン・低炭素、効率が高く安全なエネルギー体系に向けて整備が進んでいるとしたうえで、2019年末時点で中国の新エネルギーの合計設備容量が4億kWを超え、世界全体の34%を占めるまでになったことを明らかにした。国家電網の経営区での新エネルギー発電設備容量は3億5000万kWに達し前年比で16%の伸びを示した。全体の発電設備容量に占める割合は22.3%で、前年比では1.9ポイント上昇した。電源別では、風力発電1億6900万kW、太陽エネルギー発電1億7700万kWで、それぞれ前年から16%増えた。21の省・区では、新エネルギーが第1位あるいは第2位の電源となっている。

国家電網の経営区における新エネルギーの発電量は5102億kWhで前年から16%増加した。総発電量に占める割合は9.2%で、前年から1ポイント上昇した。電源別では、風力3152億kWh、太陽1950億kWhで、それぞれ対前年比で11%、25%の増加。8省では、新エネルギー発電量の占める割合が15%を超えた。このうち青海省では、新エネルギーの割合が31.4%に達した。国家電網の経営区における新エネルギーの「棄電量」（送電インフラの問題により発電設備の稼働が停止され、送電量が制限されること）は169億kWhとなったが、

<sup>5</sup> 「国家电网有限公司发布《服务新能源发展报告2020》」

([http://www.sgcc.com.cn/html/sgcc\\_main/col2017021449/2020-05/20/20200520102056702377177\\_1.shtml](http://www.sgcc.com.cn/html/sgcc_main/col2017021449/2020-05/20/20200520102056702377177_1.shtml))

前年より 39%減少し、新エネルギーの利用率は 96.8%となり、前年より 2.7 ポイント上昇した。

### 【中国】【エネルギー貯蔵】中国のエネ貯蔵規模が世界の 17.6%占める

中国能源研究会儲能專業委員會/中関村儲能産業技術連盟 (CNESA) はこのほど、「エネルギー貯蔵産業研究白書 2020」を公表した。それによると、2019 年末現在、中国で稼働中のエネルギー貯蔵プロジェクトの規模は 32.4GW となり世界全体の 17.6%を占めたことが明らかになった。『中国科学報』のニュースとして『中国能源網』が報じた。<sup>6</sup>

CNESA によると、不完全な統計ながら、2019 年末時点で世界全体のエネルギー貯蔵プロジェクトの設備容量は 184.6GW に達し、前年に比べて 1.9%増加した。このうち最大の設備容量となったのは揚水エネルギー貯蔵で 171GW、前年比では 0.2%増であった。電気化学的エネルギー貯蔵の設備規模は 9520.5MW。各種電気化学的エネルギー貯蔵技術の中で最大となったのはリチウムイオン電池で 8453.9MW。

白書は、2020~2024 年の中国のエネルギー貯蔵市場を予測しており、保守的な推定でも 2024 年末までに中国の電気化学的エネルギー貯蔵設備の容量が 15GW を超えると見ている。楽観的な見通しによると 24GW に達すると予測している。

### 【中国】【水素】広州で水素などの総合販売ステーション建設へ

中国石油化工集集团有限公司は 2020 年 5 月 28 日、広東石油分公司と広州市黄埔区、広州開発区が共同で水素自動車応用発展インフラ先行区域の各種プロジェクト活動を進めており、同区において新たに 20 ヶ所以上の水素供給、給油、充電、太陽光発電等が一体となった総合エネルギー販売ステーションを計画していることを明らかにした。プロジェクト全体の営業収入は 100 億元を超えると見込まれている。<sup>7</sup>

水素は広く分布し燃焼カロリーが高いことに加え、燃焼による生成物が水であることから非常に有望な二次エネルギーと見られている。中国石油は、強大な水素製造能力だけでなく、成熟したエネルギー安全管理経験や全分野をカバーするネットワークステーションを抱えている。年間の水素製造能力は 300 万トンを超え、中国最大の水素エネルギーサプライヤーの 1 社に数えられる。広州開発区は国家新エネルギー総合利用実証区であると同

---

<sup>6</sup> 「儲能产业研究白皮书发布 我国电化学储能年复合增长率近 80%」

(<https://www.china5e.com/news/news-1090558-1.html>)

<sup>7</sup> 「中国石化将在广州建设 20 余座加氢站」

([http://www.sinopecgroup.com/group/xwzx/gsyw/20200529/news\\_20200529\\_356974327673.shtml](http://www.sinopecgroup.com/group/xwzx/gsyw/20200529/news_20200529_356974327673.shtml))

時に、広東省の水素燃料電池車商業運営実証区でもあり、水素エネルギー産業を重点的に育成している。中国石化と広州開発区は水素エネルギー産業の構築を共同で推進している。

広東石油分公司は、全国最大の製品油販売企業であり、2000 ヶ所の給油ステーションを抱える。同会社が現在、運営する全国初の石油・水素ステーションである佛山南海樟坑ステーションは1日あたり450キロを超える水素を供給でき、水素燃料バスに1回燃料を供給するのに4分しかかからない。今年の全国两会では、中国石化の代表が水素エネルギー産業の発展に関して建議を行った。中国石化の「2019年社会責任報告」によると、中国石化は水素供給ステーションや水素製造技術、水素燃料電池、水素貯蔵材料等の多数の分野で活動を展開している。

### 【中国】【ロケット】海洋衛星の打ち上げに成功

山西省の太原衛星発射センターから2020年6月11日、海洋一号D星を搭載した長征2号丙キャリアロケットが打ち上げられた。国家国防科技工業局が伝えた。海洋一号D星は、2018年に打ち上げに成功した海洋一号C星とペアを組み、中国初の海洋民用業務衛星を構成し、世界全体の海水の色や海岸帯の資源・生態環境の有効な観測能力を大幅に引き上げ、グローバルな気候変動研究や人類が共通して直面する気候温暖化ならびに生態文明の建設等を行ううえで重要な意義を持つ。中国が海洋強国を建設するにあたって重要な貢献を果たすと期待されている。今回の打上は、長征シリーズのロケットとしては334回目。<sup>8</sup>



出典：国家国防科技工業局

### 【中国】【ロケット】国土調査、防災向け衛星など打上げ

<sup>8</sup> 「我国成功发射海洋一号D星」 (<http://www.sastind.gov.cn/n112/n117/c6809665/content.html>)

中国は2020年5月31日、酒泉衛星発射センターから長征2号丁キャリアロケットを使い「高分9号2番機」と「和徳4号」の衛星2基を打ち上げた。2基はいずれも予定軌道への投入に成功した。中国国家国防科技工業局が6月1日、『新華網』の記事として報じた。

9

「高分9号2番機」は、光学リモートセンシング衛星で、地上の画像解像度は最大でサブメートル級に達する。国土調査や都市計画、道路網設計、農作物の生産見積り、防災減災などに用いられる。和徳4号は北京和徳宇航技術有限公司が開発、製造した。船舶の航行状態や航空便の飛行状態、モノのインターネット（IoT）情報の収集を行う。今回の打上により、長征ロケットの打上回数は333回に達した。



出典：中国国家国防科技工業局

### 【中国】【ロケット】西昌初の固体ロケットの打上に成功

中国は2020年5月30日、四川省の西昌衛星発射センターから長征11号固体キャリアロケットによる2基の衛星打上に成功した。同センターとしては初の固体キャリアロケットの打上となった。『新華網』の記事として国家国防科技工業局が6月1日報じた。<sup>10</sup>

長征11号固体キャリアロケットは、陸地ならびに海上発射ができる中国唯一のロケットで、2015年9月には酒泉衛星発射センターで初打ち上げに成功。2019年6月には海上での発射に成功していた。1970年12月に建設された西昌衛星発射センターは1984年から150

<sup>9</sup> 「我国成功发射高分九号02星 搭载发射和徳四号卫星」  
(<http://www.sastind.gov.cn/n112/n117/c6809625/content.html>)

<sup>10</sup> 「西昌卫星发射中心首次成功发射固体运载火箭」  
(<http://www.sastind.gov.cn/n112/n117/c6809626/content.html>)



回の発射任務を遂行。10種類の長征シリーズのロケットを打ち上げてきた。

### 【中国】【航空産業】2019年の旅客回転量が前年比9.3%増

中国民用航空局は2020年6月8日、「2019年民航行业发展统计公报」を公表した。外部リスクの拡大と国内経済の下方圧力の継続という状況下で民間航空産業の輸送回転量(輸送した貨物量にそれぞれの貨物を輸送した距離を乗じた量)が2019年に1293億2500万トン・キロとなり前年から7.2%増加。また、旅客回転量(旅客数に旅行距離を乗じた量)は1兆1705億3000万人・キロとなり、前年比9.3%増となった。<sup>11</sup>

公報によると、2019年の旅客輸送量は延べ6億5993万人で前年から7.9%増えた。このうち、国内線は延べ5億8568万人で前年比では6.9%増。国際線は延べ7425万人で、前年と比べると16.6%の高い伸びを示した。

輸送企業数は2019年末時点で62社となり、前年から2社増えた。所有形態別では、国有48社、民営14社となっている。航空機の機数は合計3818機で、前年から179機増えた。内訳は旅客用が3645機、貨物用が173機。2019年末時点の航路は定期航路の合計で5521路線。内訳は、国内路線4568、国際路線953。

航空輸送会社の実績を輸送回転量で見ると、トップは中国南方航空集団で326.24億トン・キロ、以下、中国航空集団318.61億トン・キロ、中国東方航空集団252.41億トン・キロ、海航集団201.27億トン・キロなどと続いている。旅客輸送量では、中国南方航空集団1.52億人(延べ人数、以下同じ)、中国航空集団1.43億人、中国東方航空集団1.3億人、海航集団1.14億人など。

### 【中国】【電力】中共中央と国務院が電力市場化拡大を打ち出す

中国共産党中央委員会と国務院は2020年5月18日、「新時代の社会主義市場経済体制の改善加速に関する意見」を公表した。この中で、競争力を持った有効な電力市場を構築し、発電や電力消費計画ならびに競争的な電力価格の自由化を進め、電力取引の市場化の割合を引き上げる方針を打ち出した。また、石油・天然ガスパイプラインネットワークの市場主体に対する公平な開放を推進し、天然ガス資源と販売価格を自由化し石油と天然ガスの流通市場の競争性を健全化するとしている。同意見では、民営・私営企業が電力や石油・天然ガス等の分野に進出する実施細則や具体的な方法について完全に支持するとした。<sup>12</sup>

<sup>11</sup> 「2019年民航行业发展统计公报」(www.caac.gov.cn/XWZX/MHYW/202006/P020200608350035195085.pdf)

<sup>12</sup> 「中共中央 国务院关于新时代加快完善社会主义市场经济体制的意见」  
(http://www.gov.cn/zhengce/2020-05/18/content\_5512696.htm)

また、経済のモニタリング・予測・事前警告能力を強化するとともに、ビッグデータや人工知能等の新技術を十分に活用し、重大リスクの識別ならびに事前警告メカニズムを構築し社会の予測管理を強化するとしている。

科学技術イノベーション制度や組織体系も全面的に改善する。具体的には、国のイノベーション体系構築を強化し、新たな国家中長期科学技術発展規画を策定し、国家戦略の科学技術力を強化する。また、社会主義市場経済条件下でカギを握る核心技術を攻略する新しい挙国体制を構築し、国の科学研究資源を重点分野や重点プロジェクト、重点組織に集中させる考えも明らかにした。基礎研究を支持することを奨励し、重要分野においては国家重大科学技術インフラを配置、建設し、重大科学技術インフラの建設・運営に対する多元的な投入メカニズムを研究、構築する。さらに、民間企業が基幹分野の核心技術イノベーションの攻略に参加することを支持する考えも示した。

企業が研究開発任務を請け負うことを支持するとしうえで、企業が研究開発への投資を拡大することを奨励し、科学技術イノベーションの実績を引き上げる。また、企業を主体とし、市場によって誘導された産学研の融合をさらに深めた技術イノベーション体系を構築し、中小企業や各種の主体がイノベーションの整合をはかることを支持するとしている。また、科学技術成果の移転を促進するメカニズムのイノベーションをはかり、技術成果の移転自由取引と監督体系を整備し、科学技術成果の移転・産業化を推進する。さらに、科学技術人材の発見や養成、奨励のメカニズムを整備し、科学研究規律に適合した科学技術管理体制・政策体系の健全化をはかり、科学技術評価体系を改良するなどとした。

## 【中国】【西部開発】中共中央と国務院が新時代の西部開発推進策を公表

2020年5月17日の新華社電によると、中国共産党中央委員会と国務院は「新時代の西部大開発の推進と新たな構造構築に関する指導意見」を公表した。西部地区の発展の均衡がとれておらず満足いく水準に達していないとの問題点を指摘したうえで、各種の施策を講じる考えを明らかにした。<sup>13</sup>

イノベーションによる発展を進めていく方針も示した。イノベーション能力の構築を核心としてイノベーションの開放協力を強化し、イノベーションにとって優位な場所を作り出すとした。具体的には、国家重大科学研究インフラの配置を行い、西部地区が特徴のある優位を占める分野において国家級のイノベーションプラットフォームならびに大型の科学装置を建設することを支持するとしている。また、西部地区の条件を備えた地区の国家自主イノベーション実証区や科学技術成果の移転化実証区等を新たに建設することを盛り込んだ。さらに、東部と西部の科学技術イノベーションをさらに進め、イノベーション共

---

<sup>13</sup> 「中共中央 国务院关于新时代推进西部大开发形成新格局的指导意见」  
([http://www.gov.cn/zhengce/2020-05/17/content\\_5512456.htm](http://www.gov.cn/zhengce/2020-05/17/content_5512456.htm))

同体を作り上げる方針を打ち出した。

現代製造業と戦略的新興産業の発展を推進する。具体的には、ビッグデータや人工知能ならびに知能プラス産業の発展をはかり工業インターネットを積極的に発展させるとした。また、「インターネット+教育」や「インターネット+医療」「インターネット+観光」等の新業態の発展をはかるとしている。

エネルギーの需給構造も最適化する。まず、石炭の生産と消費構造の最適化をはかり、石炭のクリーン生産と効率の高いインテリジェント開発・採掘を推進するとともに、石炭のランク分け・品質分けしたステップ利用を積極的に推進する。次に、石油・天然ガス生産基地を建設する。炭層ガス等の探査・開発・利用を積極的に進める。再生可能エネルギーの開発・利用を強化し、黄河の階段式発電所で大型エネルギー貯蔵プロジェクト研究を行い、クリーンエネルギー基地として育成する。風力発電と太陽光発電所の電力の現地消費を加速し、西電東送等の省を跨った重点送電線の建設を継続して拡大し、クリーン電力の送電能力を引き上げる。電網のピーク調整能力を強化し「棄風」や「棄光」、「棄水」といった問題を解決する。電網の改良や農村部での配電網のグレードアップを積極的に推進し、僻地等に対する電力供給能力を引き上げる。北部の石炭を南部に輸送するルートならびに大型石炭貯蔵基地の建設を加速するとともに、石油・天然ガス支線やターミナル・パイプラインネットワークの建設を継続する。多様な天然ガス備蓄システムを構築し、条件に適合した地区では地下貯蔵タンクを建設する。

医療サービス能力・水準も引き上げる方針を明らかにした。西部地区の県クラスの病院の総合的な能力の構築を重点的に強化し、農村部の医療衛生条件を継続的に改善する。また、医療インフラならびに設備の条件を改善し、医療・看護人員の技術水準を引き上げる。西部地区において複数の地域医療センターを建設することを支持するとした。さらに、人工知能やインターネット等を利用した遠隔医療の利用を探るとともに、寧夏において「インターネット+医療健康」実証区を建設することを支持するとしている。

こうした政策を実施するため、財政や税制に加えて、金融の面で積極的に支援する方針を明らかにしている。

## 【中国】【太陽熱発電】太陽熱発電設備が42万kWに

2019年末現在、送電網に接続されている中国の太陽熱発電所は合計9基、設備容量では42万kWに達したことが明らかになった。国家太陽能光熱産業技術創新戦略連盟の杜風麗・副理事長が2020年5月21日、明らかにした。中国における太陽熱発電所の2019年の新設分は世界全体の41%、世界全体の総発電設備容量に占める中国の割合は6%となった。『中国能源網』が伝えた。<sup>14</sup>

<sup>14</sup> 「我国太阳能热电站累计并网42万千瓦」(<https://www.china5e.com/news/news-1090010-1.html>)

## 【中国・キューバ】【医薬】中国・キューバ企業が広西自治区で医薬開発等で協力へ

中国広西福康公司与キューバの Biocuba farma 社は、医薬の調査、開発、販売を共同で行うバイオテックパークを広西自治区の防城港開発区内に建設する計画を進めている。キューバから研究者が中国に派遣され、医療サービスの提供に加えて、カリブで開発された心臓病、脳血管疾患、各種がんの治療薬の研究開発を行う予定。<sup>15</sup>

## 【ベトナム・ラオス】【風力発電】ラオスからの輸入価格の上限決める

ベトナムのフック首相はこのほど、ラオスからの風力発電輸入価格の上限を 1kWh あたり 6.95 米セントにするという商工省の意見書に同意した。2025 年 12 月 31 日以前に稼働している発電所が対象で、買取り期間は発電プロジェクトの寿命と同じ 25 年間。2025 年以降の上限額については改めて検討する。ベトナム、ラオスそれぞれが国境までの送配電網設置義務を負う。一方、ベトナム国内の風力発電の固定買取り価格 (FIT) は陸上が 8.5 米セント/kWh、洋上が 9.3 米セント/kWh となっており、今回の上限額はこれを下回る設定になる。<sup>16</sup>

現在ベトナム国内では、風力発電所開発が奨励されており、今年 3 月時点で投資許可が下りている案件は 78 件(設備容量 4800MW)で、このうち、稼働している案件は 11 件(377MW)、売電契約締結済みで 2021 年までに稼働開始予定の案件が 31 件 (1.62MW)。また、現行の電力マスタープラン (改定 PDP 7) における、総発電設備容量に対する輸入電力の比率は 2020 年 2.4%、2025 年 1.6%、2030 年 1.2%となっている。

## 【ベトナム】【環境】稲ワラ焼きによる北部の大気汚染に警告

ベトナム北部地域では 6 月 3 日から 9 日にかけて大気質が夜間に悪化する現象が起きており、大きな要因のひとつが農家の稲ワラ焼きであるとして、環境総局は住民に対してワ

---

<sup>15</sup> CMHW leader radion station  
(<http://www.cmhw.cu/en/science-and-health/26110-cuba-and-china-work-on-the-first-joint-biotech-park-to-produce-drugs>)

<sup>16</sup> Zing news  
(<https://zingnews.vn/mua-dien-gio-tu-lao-ve-re-hon-trong-nuoc-post1086923.html>)

ラを燃やさないよう警告した。<sup>17</sup>

この時期は日差しが強いため、通常、稲ワラは一日天日干した後夜間に燃やしている。環境総局によると PM2.5 の数値は午後 6 時以降に上昇、夜の 8 時～10 時にピークに達している。近隣のハノイ市内ではワラ焼きは行われていないが、他の汚染要因にこれらが加わり、農家のある郊外よりも汚染度が高くなっている。大気汚染度指数 (AQI) は 6 月 3 日～7 日には最悪レベルの 151～200、6 日夜間から 7 日の朝にかけては 201～300 を記録した。

---

<sup>17</sup> Nhan dan 電子版

(<https://nhandan.com.vn/khoahoc-congngh/vi-moi-truong-xanh/item/44804902-canh-bao-o-nhiem-khong-khi-tai-mien-bac-do-dot-rom-ra.html>)